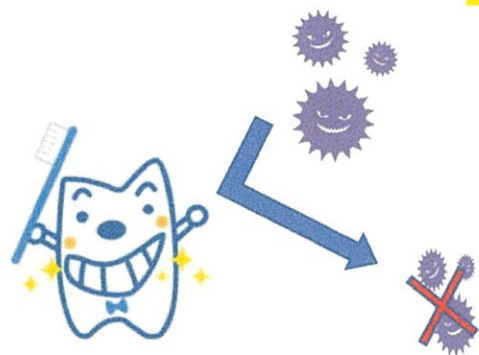


新型コロナウイルス第2波に備えて

命を守るためにも口腔ケアが大切です



感染に強く

口腔ケアが大切です

口の中が不衛生だと、細菌性の肺炎リスクが高まり、新型コロナウイルス性肺炎に罹患した際、重症化しやすいです。歯磨き・フロス・歯間ブラシ、そして舌磨きを行ってお口の健康を保ちましょう。また、ブクブクうがい、ガラガラうがいを頻繁に行うことが感染症対策に有効です。

免疫力を強く

メンテナンスの重要性

むし歯や歯周病の進行を抑えるために歯科医院で計画的に継続管理することは、体の免疫力を高めることに繋がり、感染症や肺炎にかかるリスクが下がります。

全身状態を強く

しっかり食べられるように治療をむし歯を放置したり入れ歯の具合が悪いままだと食事が摂れなくなり、体力・免疫力が落ちてしまいウイルスに感染しやすくなります。また歯周病の悪化は全身状態の悪化につながると言われています。糖尿病や人工透析中など持病がある人は、特に口腔状態の悪化が、全身状態の悪化につながる可能性が高まります。

治療の中断・延期についてはご自身で判断なさらずに「かかりつけ歯科医」にご相談ください。

緊急事態宣言解除後もウイルス感染予防対策を徹底し、皆様の健康寿命延伸の為、安全・安心な歯科医療の提供に努めてまいります。第2波を最小限に抑えるためにも、今こそ、口腔内を清潔に保つことを心がけましょう。

